



東洋アルミグループ 会社案内 2024



東洋アルミニウム株式会社

WEBSITE
<https://www.toyal.co.jp/>



未来を創る、私が創る、みんなで創る

■ 経営理念

Mission

社会に新たな常識を

日々の暮らしから宇宙まで、素材×技術×サービスで創り出す

Vision

自分にも世界にも誇れる会社

オンリーワン

オープンイノベーションを軸に、製品・サービスで顧客の期待を超える会社

集団の天才

一人ひとりがイキイキと強みを発揮し、チームで価値を創造する会社

Value

楽しさ創造力

自分もメンバーもイキイキと！ 誰でもチャレンジできる

誠実さ・真摯さ

何事もひたむきに 新たなToyalブランドを築き上げる

顧客とともに

一人ひとりが、顧客にとって何が最善かを考え、提案する

CONTENTS

p01	東洋アルミグループの経営理念	p13-16	パウダー・ペースト事業
p02	トップメッセージ	p17-18	新事業
p03-04	東洋アルミグループのサステナビリティ	p19-22	生産工程
p05-06	研究開発	p23-24	国内拠点
p07-08	事業分野	p25-26	海外拠点
p09-11	箔事業	p27-28	沿革
p12	日用品事業	p29-30	会社概況

■ Top Message お客様に感動を与え、社会に有用で 環境にやさしい製品・サービスの提供を目指します。

私たち東洋アルミグループは、会社創立以来、90年に亘りアルミニウムの機能性・意匠性用途の可能性を追求し、食品・医薬品・電子部品の包装材料としてのアルミ箔、塗料の顔料・高機能性材料としてのパウダー・ペースト製品から、日用品、太陽光発電の部材まで、社会に有用で、環境にやさしい製品を開発し社会に貢献してきました。この歩みの中、当社グループはアルミニウムのみならずバルブ・モールド容器などの環境対応製品を開発し、素材だけでなく加工製品からサービス提供まで展開することで、国内のみならず欧・米・中・アジア各国においてグローバルに事業展開するメーカーに成長しました。

また、サステナビリティ活動においては、独自のコア技術を活かした

SDGsに貢献できる製品の開発・販売、事業活動におけるCO₂排出量削減、多様な人材が生き生きと活躍するための施策と環境整備など、社会とお客様との共創を行っております。

「未来とは、夢(ありたい姿)×開発力×デザイン力の積」の考えの下、夢に日付を設定して事業活動を行っております。今後も独自のコア技術の強みを活かした開発力を成長の源泉として、「未来を創る、私が創る、みんなで創る」というスローガンの下、お客様のご要望に応え、新たな社会の発展に貢献してまいります。

※当グループでは社員を財産と考え、「人財」と表記しています。

代表取締役社長

楠本 薫

東洋アルミグループのサステナビリティ

Sustainability

「未来を創る、私が創る、みんなで創る」を具体化し

持続可能な社会の実現に貢献すること、

それが東洋アルミグループのサステナビリティ経営です。

私たちは、事業活動を通じて社会に貢献し、自分たちの手で未来を創っています。

2031年に創立100周年を迎えますが、

その後も150周年、200周年と持続できるように、

私たちができることを真剣に考え、行動に移していきます。

持続可能な社会の実現に向けて、サステナビリティと経営の一体化を図り、

着実にサステナビリティ経営を推進していきます。

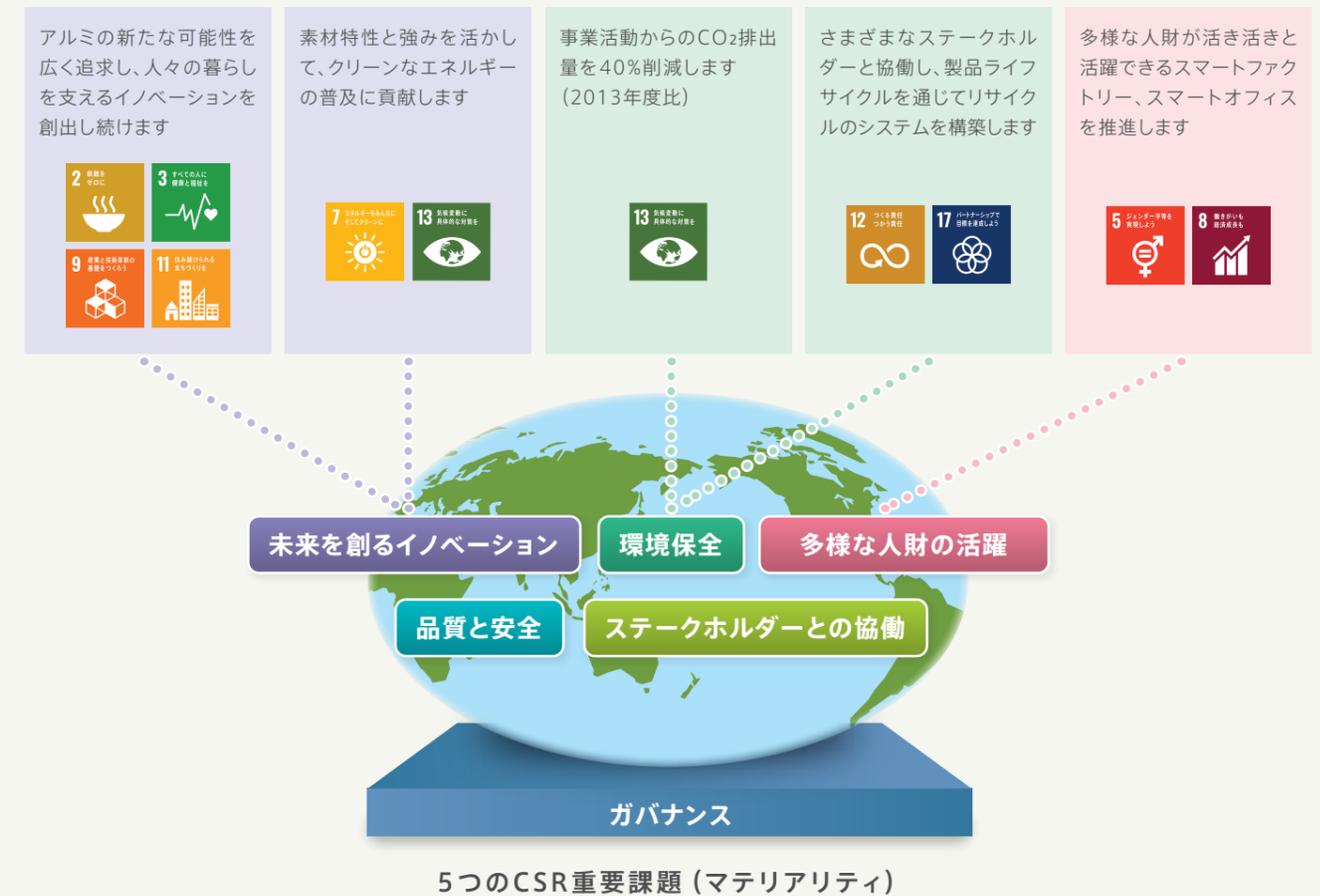


東洋アルミグループは、持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

東洋アルミグループ・サステナビリティ・ビジョンとマテリアリティ

東洋アルミグループは、2031年に迎える創立100周年に向けた成長戦略を検討しています。成長戦略は財務戦略だけで成り立つものではなく、環境、社会、ガバナンスなどの非財務戦略も合わせた戦略が必要です。そのために、2031年に向けた、東洋アルミグループ・サステナビリティ・ビジョンを策定しています。また、東洋アルミグループのCSR重要課題として、5つのマテリアリティを特定しています。

東洋アルミグループ・サステナビリティ・ビジョン「TOYAL2031～100周年に向けて～」



国連グローバル・コンパクトへの署名

東洋アルミグループは、持続可能な成長を実現するための世界的な枠組みである国連グローバル・コンパクトに2018年4月に署名しています。国連グローバル・コンパクトの掲げる「人権」「労働」「環境」「腐敗防止」に関する10原則に則り、グローバル企業として責任のある経営と、グループ横断的なサステナビリティ活動を積極的に推進することで、持続可能な社会の構築に貢献してまいります。

国連グローバル・コンパクトの4分野10原則

<p>企業は、 原則1 国際的に宣言されている人権の保護を支持、尊重し、 原則2 自らが人権侵害に加担しないよう確保すべきである</p>	<p>企業は、 原則3 結社の自由と団体交渉の実効的な承認を支持し、 原則4 あらゆる形態の強制労働の撤廃を支持し、 原則5 児童労働の実効的な廃止を支持し、 原則6 雇用と職業における差別の撤廃を支持すべきである</p>
<p>企業は、 原則7 環境上の課題に対する予防原則的アプローチを支持し、 原則8 環境に関するより大きな責任を率先して引き受け、 原則9 環境にやさしい技術の開発と普及を奨励すべきである</p>	<p>企業は、 原則10 強要と贈収賄を含むあらゆる形態の腐敗の防止に取り組むべきである</p>

明日を輝かせるアルミの原点

Research & Development

研究開発

開発部門*はオンリーワン製品で未来を創ります。

※箔技術研究ユニット、粉体技術研究ユニット

東洋アルミは1964年、八尾製造所に世界で最初のアルミ箔総合研究所を設立して以来、アルミ箔、アルミパウダー・ペーストのトップメーカーとして積極的に研究開発を進めてきました。

2020年には、大阪大学との共同研究講座を設立させ、2023年には、新たなユニットを再編、箔技術研究ユニット、粉体技術研究ユニットとして事業に則した研究開発体制に見直しました。箔研究ではエネルギー関連(電池/コンデンサー)・電子回路分野を、粉体研究では電子部品・食品包装・意匠性顔料など、すべての人々にとってよりよい、持続可能な未来を築くための研究開発テーマに取り組んでいます。



知的財産

オンリーワン製品を保護します。

事業戦略を軸に、営業・開発・知財での三位一体連携活動を推進し、東洋アルミグループとして社会に役立つ製品の創出に取り組んでいます。また、共同開発パートナーとなる企業や大学と共同開発契約を結び、社会やお客様の役に立つ機能材料、新規技術を開発し、産業の発展に貢献しています。さらに、技術提携契約や技術支援契約などの技術契約を締結することにより内外の他企業とのアライアンス構築にも注力しています。



研究企画

オンリーワン製品を育てます。

研究企画では、バックキャストの考えの下、未来のありたい姿を想像し、社会に役立つ研究開発テーマを創出します。従来の技術戦略や研究支援業務に加え、市場調査や研究マーケティング、環境ビジネスも手掛けています。またパートナー企業との連携や国家プロジェクトの参画にも支援を行い、自社技術領域の拡大にも取り組んでいます。



10年20年先を見据えた 次世代技術の開発を進めています。

私たちのアルミ技術はこれまでの用途分野を基盤として、新たな事業フィールドへと広がりを見せています。研究開発部門では、例えば、性能が向上し続けるリチウムイオン電池やコンデンサ、半導体などへの次世代材料の開発、機能性アルミ合金の開発、新規意匠性アルミニウム粉体の開発など、未来を豊かに輝かせるアルミの研究を続けています。

エコも、ITも、宇宙も 超えていくアルミ創造会社

Fields of Business



エコをベースに、幅広い分野に
アルミの輝きを提案し課題を解決していきます。



箔事業

高機能、高性能素材の提案により、お客様の技術の進化を支援しています。

直接お客様にお会いして課題をうかがい、独自の技術とノウハウをもとに独創的な製品を開発しご提供しています。また、軽く高性能なアルミ箔の特性を生かした省資源・省エネルギーの提案やエコ化を推進する高性能小型コンデンサやリチウムイオン電池など未来の分野へ高機能・高性能素材の提案を進めています。



パウダー・ペースト事業

**アルミ粉末およびその応用製品を通じて、
アルミの不可能を可能に変える複合&技術で環境社会に応えます。**

製品の二酸化炭素排出量を削減するための環境に優しい技術に焦点を当て、自動車、電子機器、航空宇宙市場向けの独自の機能材料または意匠材料の開発により、お客様に持続可能なソリューションを提供することを目指しています。



オドロキのアルミを創造し、世界中に届けている会社、それが東洋アルミです。

地殻の中に一番多く含まれる金属元素アルミニウム。金属として得られるようになったのは150年ほど前という比較的新しい金属です。アルミニウムの軽くて再利用でき、土に還るといったエコロジカルな特性を進化させる私たちの複合技術、応用技術、新技術。そのポテンシャルは、世界中の様々な分野でエコと進化を両立させ、今までできなかった技術を実現する、そんな可能性でいっぱいです。



日用品事業

環境に配慮した製品設計を行い、持続可能な社会の実現に貢献します。

サンホイルをはじめとするアルミホイル、レンジパネルやお弁当カップなど、毎日の暮らしに便利な家庭用商品、そしてアルミ箔容器や紙容器といった環境にやさしい素材を加工した業務用商品を提供し、消費者の多様なニーズに応えています。



新事業

社会の難題を解決する製品やサービスを提供します。

耐食性に優れた塗料、様々な性能を付与した機能性プラスチック、水分と反応して分子状水素を発生する特殊なフィルム、軽くて強い太陽電池パネルなど、アルミ箔、アルミパウダー・ペーストで培った長年の技術を活かし、またはその枠を超えて、将来の東洋アルミグループを支えるビジネスの創出に向けて日々開発に取り組んでいます。



箔事業

広がる、新機能性アルミ

応用技術で、複合化技術で、用途はますます広がっています。

- = 食品・日用品分野
- = 薬品・化学品分野
- = 工業材・建材分野
- = 電子機器分野
- = 医療・健康分野

- 3 全てのALC 環境と健康を
- 7 エコなモノづくりを 実現するために
- 9 品質と技術革新の 基盤をつくらう
- 12 つくる責任 つかう責任
- 13 社会課題に 具体的な対策を

Roll to Rollで 高平滑・高光沢なアルミ箔を生産可能 LUXAL®



- > 展開している分野
- -
 -

Roll to Rollで高平滑・高光沢なアルミ箔を生産することに成功しました。LUXAL®は高平滑を活かして、半導体や光学フィルムなどの基材や、高光沢を活かして、医療機器や電子機器の反射材としても用いられています。また昨今では殺菌用途として、LUXAL®を加工して紫外線反射率を高めたLUXAL®-UVという新製品も開発され、時代のニーズにあった様々な分野に用いられています。

画期的な撥水性包装材料 トーヤルロータス®



- > 展開している分野
- -
 -

ヨーグルトを開けた時、その蓋の裏に付着するヨーグルト。子どもがなめて行儀が悪い、手が汚れるなどの課題を解決するため、運の葉の撥水性をヒントに三次元網目フラクタル構造の画期的な撥水性包装材料を開発しました。食品から医薬品の包装、工業材への応用を進めています。

高容量&低抵抗の電極素材 トーヤルカーボ®



- > 展開している分野
- -

バインダーの存在なしにアルミ箔表面にカーボン粒子を固着することで、あらゆる環境で安定した低抵抗特性を発揮。機能性固体高分子コンデンサやアルミ電解コンデンサの小型高性能化を実現しています。またリチウムイオン電池の電極としての利用も期待されています。

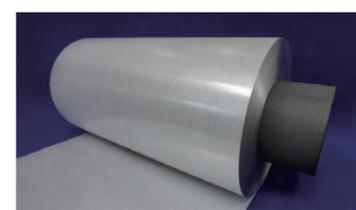
コンデンサの超高容量・高信頼性を実現 トーヤルチタン®



- > 展開している分野
- -

トーヤルカーボ®の技術に応用し、カーボン粒子の代わりに酸化チタン粒子を固着させた複合材料です。超高容量、高耐水和性を示し、陰極として用いることで、機能性固体高分子コンデンサやアルミ電解コンデンサの高容量化、高信頼性化に貢献しています。

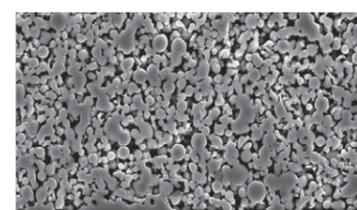
新エネルギーデバイスの実現に貢献 トーヤルパス®



- > 展開している分野
- -

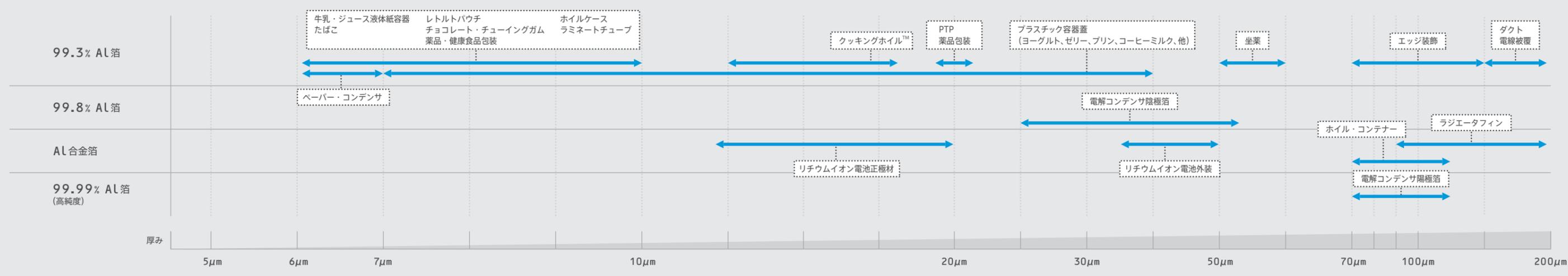
アルミ箔に孔径1ミクロン以下の微細な貫通孔を形成させた機能性材料で、リチウムイオンキャパシタの正極用集電体として採用されています。リチウムイオンキャパシタは、新エネルギーデバイスとして注目されており、主に自動車用途やバックアップ電源等に用いられています。

多孔質体で表面積を拡大させた電極材料 粉末積層箔™



- > 展開している分野
- -

アルミ箔とアルミ粉末を焼結することで多孔質体を作製し、エッチング技術に比べて表面積を拡大させた電極材料です。気孔率は用途に応じて変えることができ、さらに粉末が箔からはがれることもありません。塗工方式の選択によって、ストライプ状や意匠性を持たせた形状を設定することも可能です。



日用品事業



気がつけば暮らしのそばに[®]

徹底した顧客志向と新市場を創造する商品提案のもとに支持されるブランドであり続けます。

環境に配慮した紙素材の食品容器 耐熱性ペーパーコップ



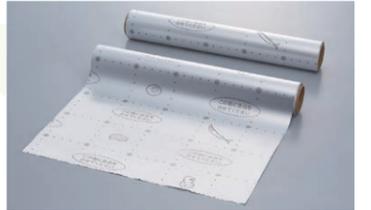
冷凍から電子レンジ・オープン調理まで幅広い温度帯でご使用いただけます。印刷によりデザインを施すことが可能なので、食材や売場の演出にご活用いただけます。原料には適切に管理された森林由来の認証紙を使用し、内面の耐熱性樹脂にはバイオマスプラスチックを採用しています。

国内初*グリーンアルミを使用したアルミホイル サンホイル[®]7m



2023年に発売60周年を迎えたサンホイル[®]は、CO₂削減に貢献するグリーンアルミの使用を開始、パッケージデザインも刷新しました。「楽しさつくる 笑顔をつつむ[™]」をブランドコンセプトに掲げ、アルミホイルのスタンダードブランドとして、いつでもどこでも心地よく使える暮らしにかかせないブランドであり続けます。
*国内初[自社調べ(2023年9月)日本国内における「家庭用アルミホイルのグリーンアルミ化」について]

食材がくっつかないアルミホイル くっつかないホイル



従来のエンボス加工より視認性を大幅に向上させ、表裏の誤使用がなくなります。また、茅ヶ崎製造所で印刷+シリコーン加工を施しており品質重視の商品です。

ふち巻きを施した絞り加工紙容器 ECウェア[®]



冷凍から電子レンジ・オープン調理まで幅広い温度帯でご使用いただけます。高い成型技術により器を模したフォルムを実現、ふち巻き処理による保型性も自慢です。印刷でデザインを付与すればさらに意匠性を高められます。適切に管理された森林由来の認証紙を原料に使用しています。

シールみたいにパッと貼ってキレイをキープ パッと貼るだけフィルター



フィルたん[®]の「パッと貼るだけフィルターシリーズ」は、シールのように簡単に取付けられ、キッチンやトイレ、お風呂、脱衣所の換気扇などの汚れを防止する商品です。24時間換気システム住宅では、空気の通り道となる換気扇には汚れがたまってしまいます。『機器も空気もキレイな暮らし』を実現するため、汚れる前にフィルたん[®]を貼る「予防掃除」をご提案いたします。

お弁当の仕切に最適なサイズ のんびりパンダ[®]8柄入り6号24枚



かわいいのんびりパンダ柄のお弁当仕切です。ひとつのパッケージに8柄入りしており、お弁当作りも楽しくなります。のんびりメッセージで癒されます。

高防湿PTPの要求に高度に対応 アルプレス[®]



高防湿PTPの要求に応える、両面共にアルミ箔から成るパーフェクト包材です。アルミ容器材として成形性、安定性、シール性に優れ、圧倒的な実績を誇っています。

デザインの可能性を広げる箔素材 リードマックス[®]



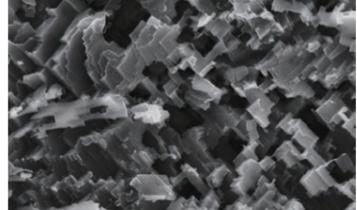
バーコードの読み取りに必須だった白着色がなくても、読み取り可能な画期的なPTP(Press Through Package)アルミ箔です。これにより従来のデザインイメージを大きく変える必要はありませんし、着色による差別化も可能です。

吸湿機能性包材 トータルドライ[™]



包装内部の湿気は吸湿性フィルムが吸収、外部からの湿気はアルミ箔がバリアとなり内部への侵入を防ぎます。一度吸収した水分は放出しません。また、過度の乾燥を防ぐこともできます。湿気による品質劣化の防止や長期間の品質維持が必要な内容物の包材に適しています。

表面を粗化させたアルミ箔 Ranafoil[™]-E



当社独自の化学処理により表面を粗化させたアルミ箔です。アルミ箔表面の比表面積拡大によるアンカー効果で、接着剤、粘着剤、バインダー等の樹脂と接着・密着性を強固にすることができます。二次電池・電気二重層用集電体、電子回路基盤等の電子部品、工業材や建材用等の貼り合わせ・コーティング加工等、アルミ箔表面との接着・密着性を要求する幅広い分野に利用することができます。

回路のセキュリティ対策・小型化に エッチング回路箔



カード基材との高い密着性により、アンテナとチップを無傷で取り出すことを困難にしたハイセキュリティ用アンテナ回路を開発しました。また、偽造防止に寄与する回路や、小型チップの搭載を可能にした回路も取り揃えています。E-パスポート、クレジットカード等、高いセキュリティが求められるカードに適しています。

万一のトラブルを防ぐ画期的カバーリング チャイルドブルーフ[™]



プロテクトフィルム層により、子供には取り出しにくく高齢者には取り出し易いPTP包装です。剥離パターンの工夫により、剥離強度を自在にコントロールすることができます。スリット線に沿って分割し掴み口が出現するプレシジョンタイプ、輸送・販売陳列時の破れ防止や改ざん防止として機能するブルタブタイプがあります。

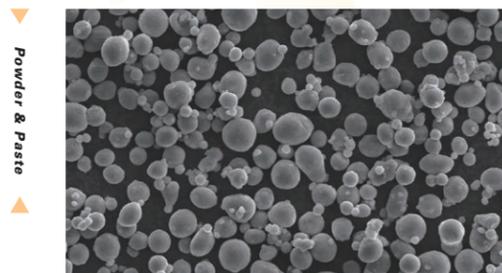
パウダー・ペースト事業



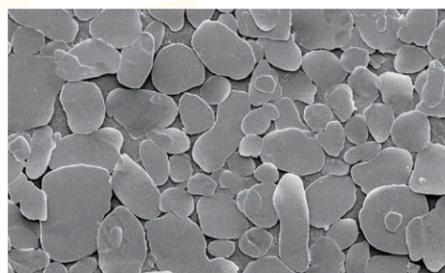
エコ化を進め、社会に貢献する

アルミの常識を変える技術で、あらゆるソリューションに応えます。

パウダー・ペースト製品とは？



アルミパウダーは、「純アルミパウダー」「アルミ合金パウダー」「窒化アルミパウダー」の3種類に区分され、特性を活かした用途に使用されます。



アルミペーストは、純アルミパウダーをフレーク状に薄く伸ばしたもので、意匠性と機能性(光反射性と熱反射性)を併せ持つメタリック顔料です。これらは塗装、印刷、樹脂成型物への練り込み等に使用されます。

コーティング用

環境に優しく
水性塗料用表面処理 アルペースト®



環境にやさしい水性塗料。私たちは水性塗料中のガス発生を抑制するための様々な表面処理技術を開発してきました。アルミフレークの表面をシリカでコーティングした「EMERAL®」シリーズは透明度の高い緻密なシリカ被膜が水との反応による水素ガスの発生を抑制するとともに、アルミフレーク本来の輝度を保ちます。

耐薬品性に優れた
樹脂コート アルペースト®



アルミフレーク一枚一枚を架橋タイプのアクリル樹脂でコートしています。耐薬品性、密着性、耐電圧性に優れたFZシリーズ、さらにコート膜を緻密にした「バリアプラス®シリーズ」はFZシリーズの性能に加え色調変化、隠ぺい力低下を抑えます。塗装でオーバーコート省くことが可能でコストパフォーマンスに優れます。

一般インキ用

印刷用アルミ顔料
TDシリーズ



通常アルミペーストに使用されるミネラルスピリットを酢酸プロピル等の環境に配慮しかつ印刷特性に優れた溶剤に置換した製品が「TDシリーズ」です。印刷物の残留臭気も抑えており、高級感を有する食品パッケージ用に適した製品です。

デジタルインク用

デジタル印刷に適したアルミ顔料
MIJ-406PMA他



インクジェットやトナー等、デジタル印刷に適したメタリック顔料です。従来のCMYKの4色では対応しきれなかったシルバーやゴールドなど、特別な色調を表現できます。デジタル印刷が広がる、「オンデマンド」のニーズに、確かな技術でお応えします。

スペシャルエフェクト

色鮮やかなアルミ顔料
着色アルミ フレンドカラー®



アルミフレークの表面に着色顔料を付着させ、更に樹脂でコーティングすることにより着色メタリックを実現したのが「フレンドカラー®」です。非常に彩度の高いメタリック色を発現できるとともに多層塗装を省くことが可能で、環境対応とコストダウンに寄与できます。耐水性が必要な用途には、最外層をシリカ被膜でコートしたタイプも用意しています。

構造発色アルミ顔料
クロマシャイン®



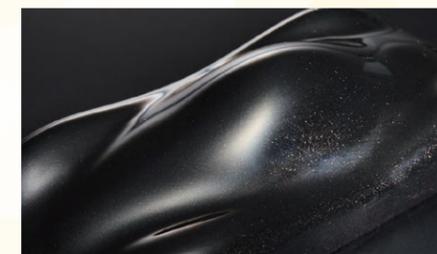
アルミフレークの表面に多重の層を形成することにより光の干渉を利用し発色する新しいメタリック顔料です。表面層の厚みの制御により特徴のある複数色の製品を用意しています。見る角度により色相が変化し、かつ深みのある外観を塗装、印刷や樹脂成型物への練り込みにより実現します。

蒸着アルミ顔料
トータルシャイン®、エメラルドシャイン®



真空蒸着による極薄アルミフレークを使用したスラリー状のメタリック顔料です。塗料やインキに配合することにより、塗装や印刷においてミラー調の外観を実現します。アルミフレークの厚みの違いにより外観が調整でき、水性化に対応したグレードも用意しています。

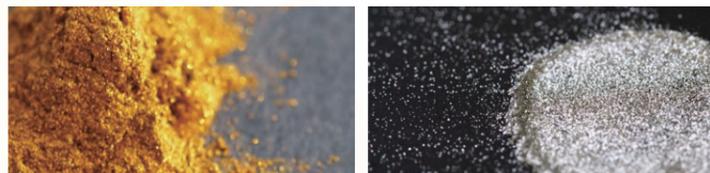
銀コートガラスフレーク
メタシャイン®



銀コートタイプのフレーク状ガラス基材「メタシャイン®」の最外層を緻密なシリカ被膜でコートしました。水性塗料に適しているとともに特徴のある強いメタリック感を有し、塗膜として優れた密着性や耐候性を付与します。
*メタシャインは日本板硝子株式会社の登録商標です。

化粧品用

化粧品に適したアルミ顔料
Cosmicolor®



アイシャドウ、アイライナー、ネイルポリッシュなどのポイントメイクやベースメイクまでお使いいただける魅力的な化粧品用メタリック顔料です。基本となるシルバー色から、ブルー・グリーン・オレンジ・ゴールド・ローズなど、発色性（隠蔽力）に優れたアルミフレークをコア材に使用したシリーズです。

粉体塗装用

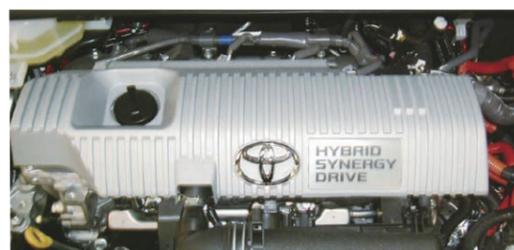
粉体塗装用アルミ顔料
PCシリーズ



環境対応の無溶剤塗装の粉体塗装用メタリック顔料です。樹脂コートアルミの無溶剤タイプでパウダー状の製品です。アクリル樹脂のコート膜が厚く耐電圧、耐薬品性能に優れています。ご要望の意匠にあわせて各種粒度の製品を用意しております。

プラスチック着色用

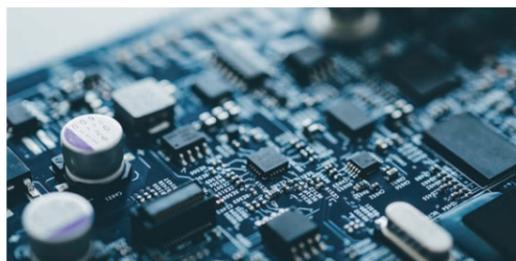
メタリック調ペレット
メタックス®



メタックス®は樹脂と混合されたペレット状の製品です。この製品は樹脂成型専用開発された製品でウェルドラインの低減に成功しました。環境に対応しかつコスト低減に適した材料です。また成型用金型の表面粗さの調整により独特なメタリックの風合いを出すことが可能です。

導電性材料

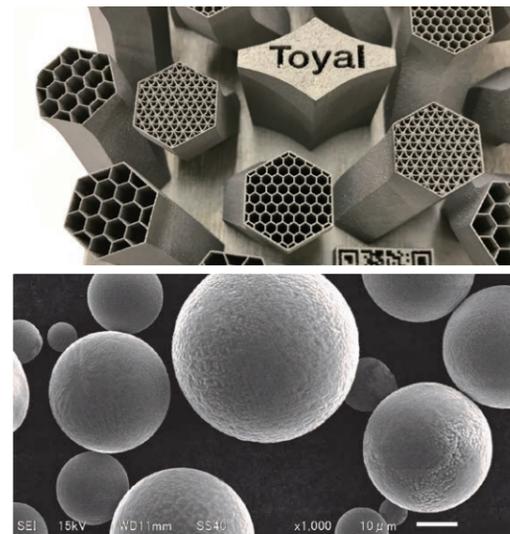
導電性インキや導電性接着剤に適したフィラー
トータルテックフィラー® TFMシリーズ



シリカ、銅をコア材に銀めっきを施した導電材料です。銀の使用量を削減し、コストダウンを実現します。特にシリカをコア材としたTFM-S02P/S05Pは、大幅に比重が小さいことから、銀のものに比べ80%以上のコストダウンを可能にします。

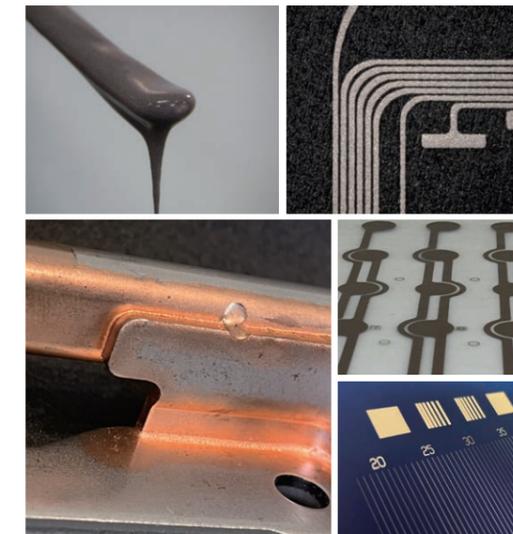
機能性材料

3D積層造形用アルミ合金パウダー
スフェラロイ®



産業界における金属3D積層造形技術には急速な進歩が見られます。3Dプリンタに適用するために、球形で粒度分布の制御された高品質なアルミ合金パウダーを提供します。TCFE1ZやScalmalloy®など、通常の製品ラインナップ（スフェラロイ®シリーズ）に加え、お客様のご要望に応じたカスタム合金組成の対応も可能です。
*「Scalmalloy」は、APWORKS社の登録商標です。

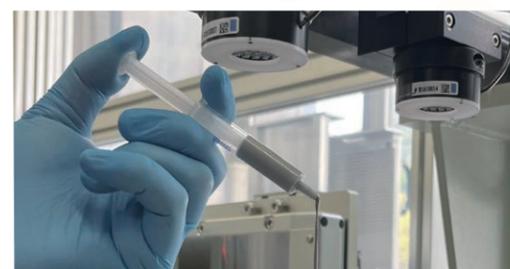
機能性インキ
トータルハイパー プレイズ®



金属粉末と有機材料を混合してインキを製造する技術により、様々な用途に対応した製品を提供しています。ろう付材料「トータルハイパー プレイズ®」は良好なろう付性を有し、スクリーン印刷適性に優れた機能性インキは回路や電極材料に使用され、お客様から高い評価を受けています。

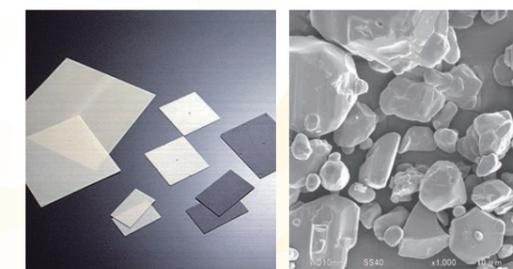
放熱性材料

放熱フィラー用アルミパウダー
トータルテックフィラー®TFHシリーズ



アルミニウムは軽量で、200W/mK以上の高い熱伝導率を有します。アルミ放熱フィラーTFHシリーズは、粒度分布が制御された球状粉末で、電子部品の熱伝導材料（放熱シート・放熱グリス等）として使用されています。

高放熱性&絶縁性 窒化アルミパウダー
トータルナイト®



窒化アルミはアルミナの約10倍の熱伝導性能を有する放熱絶縁性セラミックス材料です。当社の焼結用材料は高純度でかつ法精度に優れており、基板用の材料として高く評価されています。フィラー用TFZ-Sシリーズは、1~100µmの幅広い粒度のグレードを有し、充填性能に優れています。

新事業



新たなビジネスの創出に向けて

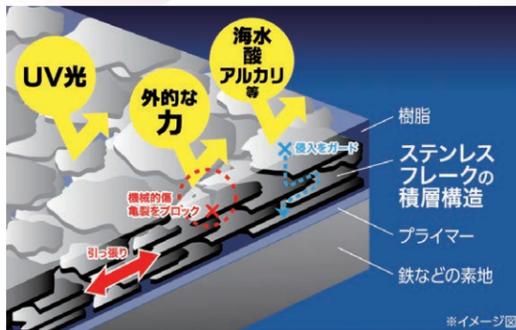
アルミメーカーの枠を超えた今までにない製品を生み出します。

🍴 = 食品・日用品分野 🧪 = 薬品・化学分野 🛠️ = 工業材・建材分野 📱 = 電子機器分野 ❤️ = 医療・健康分野

ステンスフレーク含有塗料で高耐久性&長期メンテナンスフリーに

ステンシェル®

> 展開している分野



「ステンシェル® (ステンスフレーク含有塗料)」は、高品質のステンレス (SUS316L) を、当社の技術で厚さ0.3μmに加工し、塗料樹脂に配合させた強靱で耐食性や耐久性にも優れたハイブリッド塗料です。ステンスフレークと樹脂による積層構造塗膜を形成することで、腐食因子の浸入をバリアし、長期に亘り素材を守り続けます。



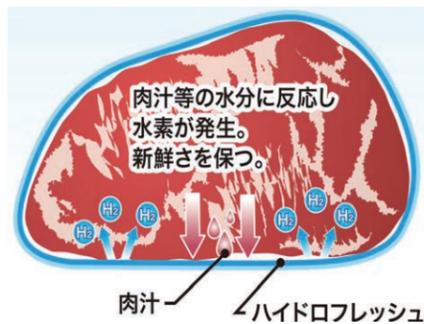
「ステンシェル®」は、海塩粒子や化学物質等から、長期に亘りサビの発生を抑制します。また、樹脂と親和・密着した「ステンシェル®」の積層構造塗膜は、耐摩耗性や耐チッピング性にも優れており、屋内外の構造物・工業製品、金属類に限らず様々な幅広い用途にご採用いただけます。

※ステンスペース (高機能性顔料ペースト) のお取り扱いにつきましては、新事業創造部門 担当者までご相談下さい。

水と反応して水素ガスを生成する食品包装材

ハイドロフレッシュ®

> 展開している分野



ハイドロフレッシュ®フィルムの中に水と反応して水素ガスを生成する水素発生剤が練り込まれています。食品に含まれる水分と反応して水素ガスが食品中に拡散し、食品の酸化抑制が期待されます。ハイドロフレッシュ®で真空包装し、冷蔵で3週間保管した牛肉の旨味成分増加効果やマグロの変色抑制効果等が大学との共同研究で明らかとなりつつあります。ご要望に応じた製品開発が可能です。

動物が本能的に嫌がる成分を複数配合 アニマルガード

> 展開している分野



野生動物が嫌う成分を樹脂内に練りこんでおり、徐々に忌避成分が蒸散するため雨などで流れることがなく、高い効果持続性を期待できます。製品には天然の忌避成分および生分解性樹脂を用いており、環境に優しい製品設計となっています。ロープ、マット、ペレットの3形態があり、施工環境や対象によって使い分け可能。農作物被害やロードキル問題改善に期待をされています。他にも様々な樹脂と添加剤をコンパウンドしています。

防虫効果のある精油を配合 CB10-PEペレット

> 展開している分野



防虫効果を持つ精油をプラスチックにコンパウンドしたペレットです。精油が持つ芳香にはリラックス効果も期待できます。天然成分なので安全性が非常に高く、どなたでも安心してお使いいただけます。ペレット状なので様々な形状に加工することが出来ます。

諦めていた耐荷重のない屋根に、太陽電池軽量モジュール Hane® Module

> 展開している分野



太陽電池モジュールである「Hane® Module」は、従来の太陽電池パネルと性能は同等のまま、重量を約半分にしたもので、これまで耐荷重の制限により設置が困難だった工場や倉庫の屋根に導入が可能となりました。また、独自の技術で高強度と難燃性の特徴も併せ持ちます。さらに、EV (電気自動車) への充電として、「Hane® Module」搭載カーポートとの相性も抜群です。その他の用途としては、駐輪場、遊歩道、バス停、タクシー乗り場、守衛警備室前、公園の東屋、コインパーキング、自動販売機など幅広い活用が可能です。

導入イメージ



● 工場／倉庫／ビル屋根、駅舎、公園の東屋など

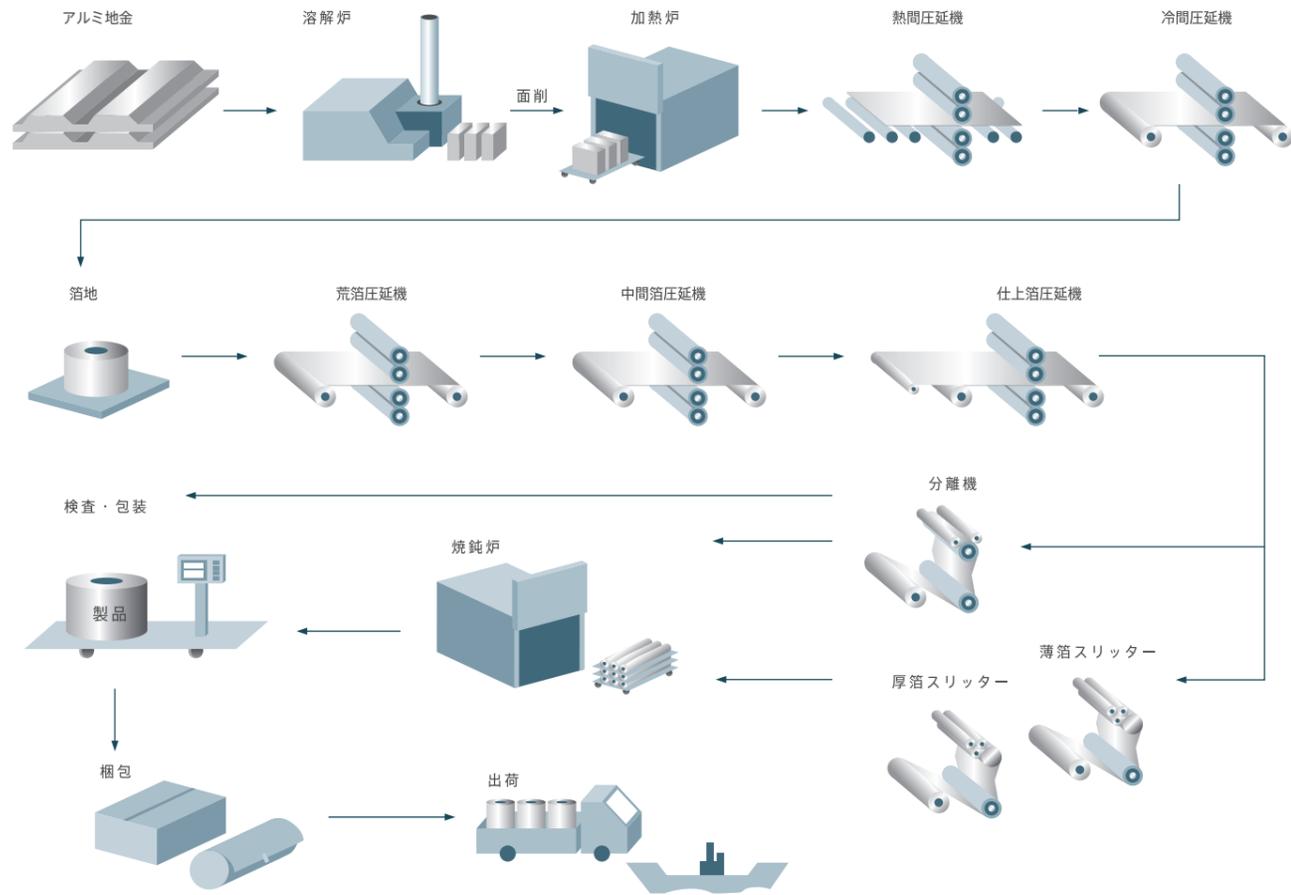
責任を果たす、アルミ製造所

優れた製品を生産するのはもちろん、社会的責任を果たすことにも真剣です。

箔事業の生産体制

プレーン箔

受注から一貫した生産体制と世界最高峰の技術でお客様のご要望に応じています。

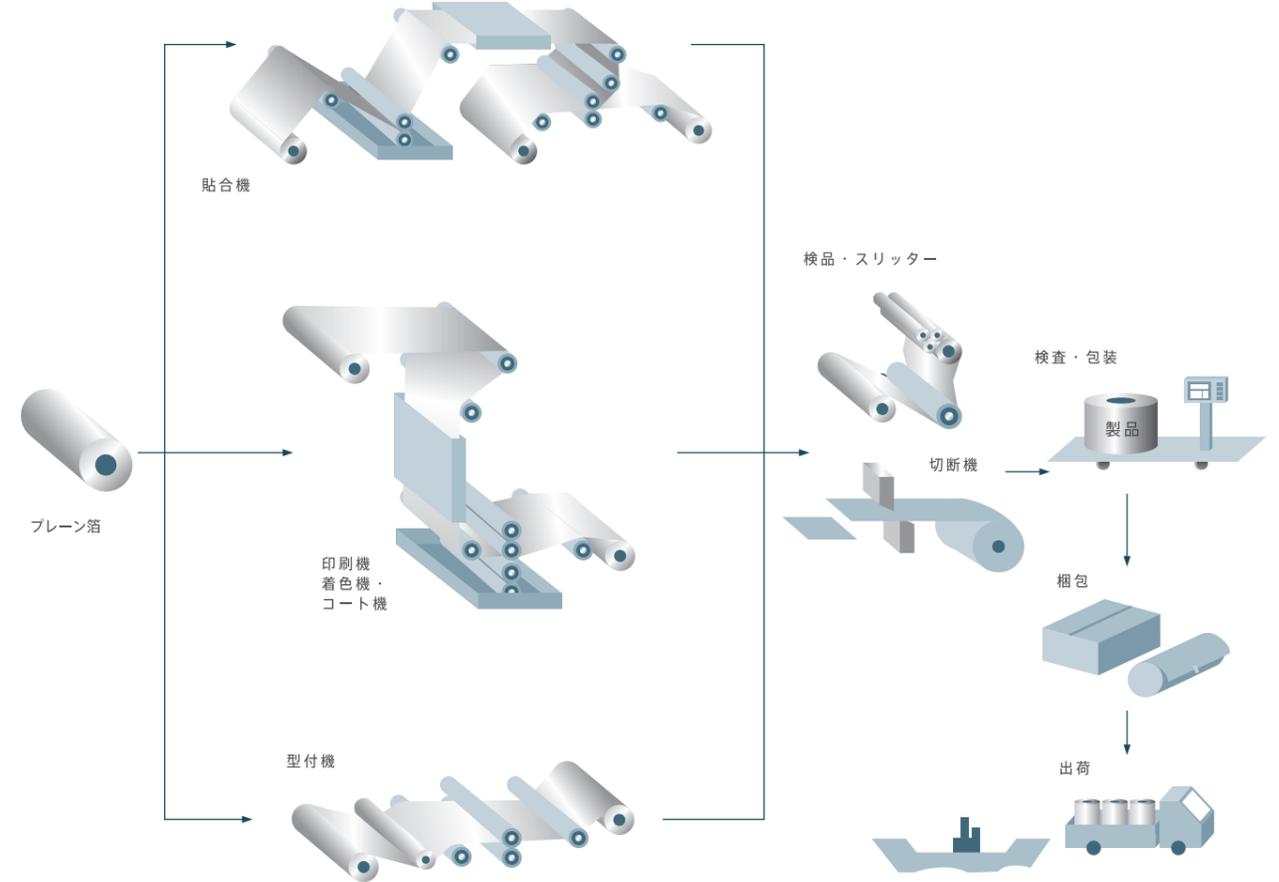


多彩な箔の生産・加工に応じています。

箔事業の生産体制

加工箔

工場全体をクリーンルーム化し、医薬品や食品のパッケージを生産しています。



八尾製造所



蒲原製造所



千葉製造所



群馬製造所



茅ヶ崎製造所



茅ヶ崎製造所(矢畑)

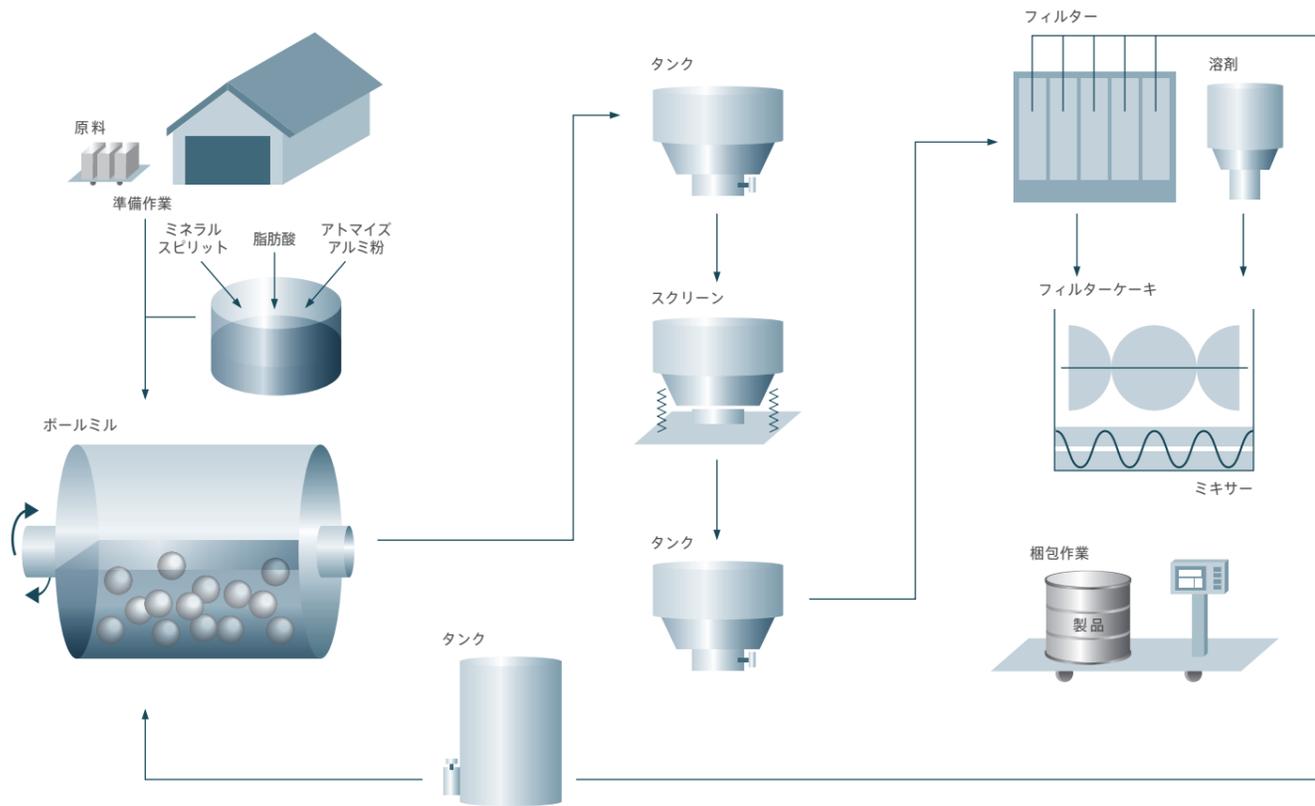


高度な処理技術でペースト製品及びパウダー製品のあらゆるニーズに応えています。

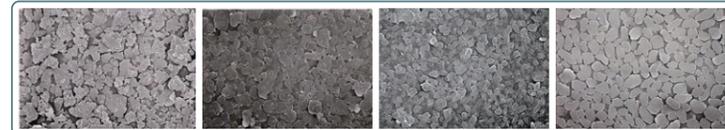
ペースト事業の生産体制

ペースト

世界最大規模と最高品質を誇る
アルミペーストの専門工場です。



アルミペーストの形状写真

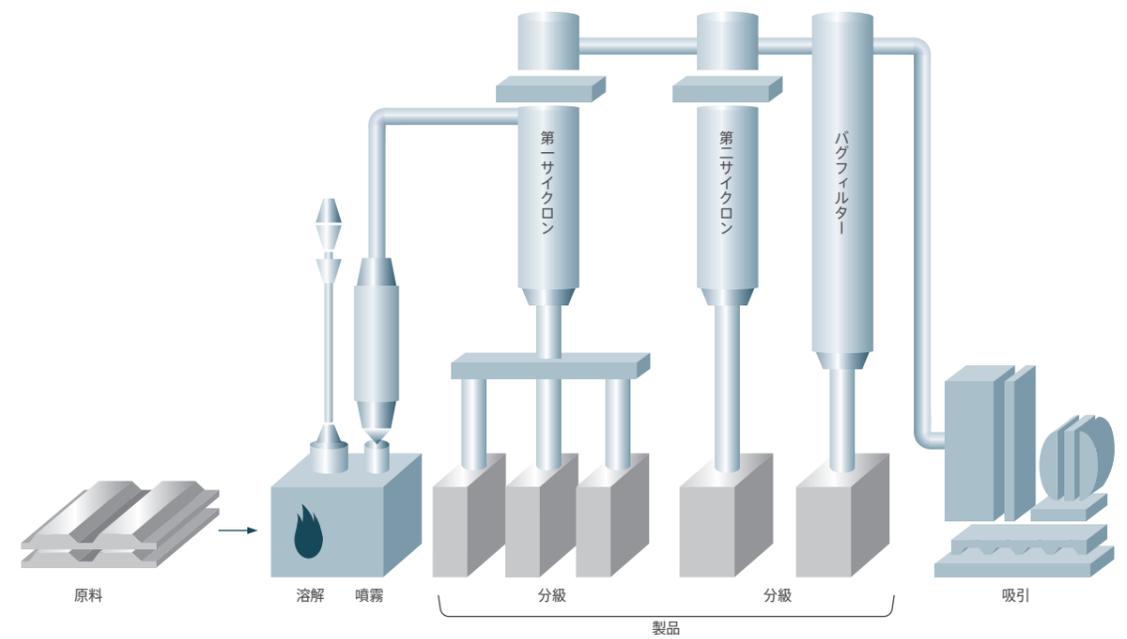


パウダー事業の生産体制

パウダー

最新の生産設備で
様々なパウダーニーズに応える専門工場です。

ガスアトマイズ法



新庄製造所



新庄製造所(御所)



新庄製造所(平野)



日野製造所

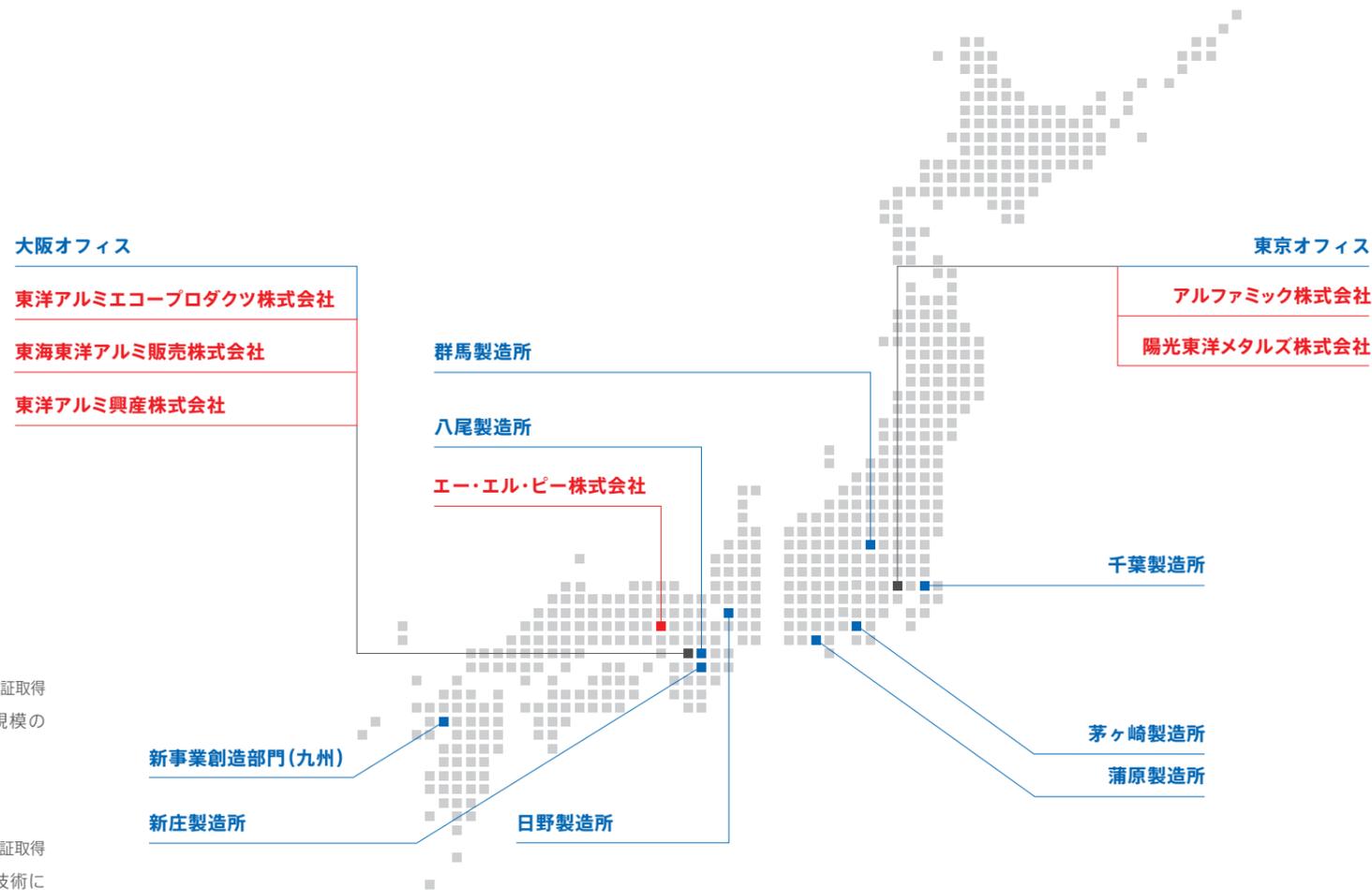


生活を豊かにする東洋アルミグループ

一貫した理念のもと、グループの総合力でアルミの魅力を広げています。

私たちのアルミ製品は、身近なところに、社会の中に広がっています。

その担い手となっているのが各生産拠点とグループ各社です。東洋アルミグループの一貫した理念のもと、専門性を最大限に発揮してお客様志向のアイデアある製品、特化した製品を日本全国に届けています。



八尾製造所

ISO 9001、ISO 14001、ISO 27001、ISO 45001、レジリエンス認証取得
超極薄圧延技術と厳格な品質管理体制を有する国内最大規模のアルミ圧延・加工工場です。

蒲原製造所

ISO 9001、ISO 14001、ISO 27001、ISO 45001、レジリエンス認証取得
日本で初めてアルミ箔の機械圧延を開始して以来、蓄積した技術により、食品・医薬品・電子部品用などのアルミ箔を製造しています。

千葉製造所

ISO 9001、ISO 14001、ISO 27001、ISO 45001、レジリエンス認証取得
食品包装材料をはじめ、薬品包装材料やリチウムイオン電池用の正極材等、注目される工業用箔製品を製造しています。

群馬製造所

ISO 9001、ISO 14001、ISO 27001、レジリエンス認証取得、ISO 45001 自己宣言
医薬品包装や食品用パッケージをはじめ、高度な加工製品を一貫生産し、私たちの総合パッケージ化戦略を担っています。

茅ヶ崎製造所

ISO 9001、ISO 14001、ISO 27001、レジリエンス認証取得、ISO 45001 自己宣言
アルミ箔やフィルムなどの材料に、印刷・着色・コーティング、アンテナ回路にエッチングなど各種加工を行っています。

新庄製造所

ISO 9001、ISO 14001、ISO 27001、レジリエンス認証取得
世界最大規模の生産能力を有し、最高品質を誇るアルミペーストの専門工場として業界をリードしています。

日野製造所

ISO 9001、ISO 14001 審査登録、ISO 27001、レジリエンス認証取得
独自技術を導入したアトマイズ法により、高精度のアルミパウダーを均一な粒度で製造しています。

新事業創造部門(九州)

当社がもつ様々な技術を融合させ、防虫忌避・防カビ・医療機器等のコンパウンドをベースとした新規事業の創出に取り組んでいます。

東洋アルミエコープロダクツ株式会社

ISO 9001、ISO 14001、ISO 27001、レジリエンス認証取得
アルミホイルなどの身近な家庭用品や食品用のアルミ箔容器・紙製のパッケージ用品などの製造・販売を行っています。

東海東洋アルミ販売株式会社

ISO 9001、ISO 14001、ISO 27001 認証取得
東洋アルミグループの製品から食品に至るまで様々な商材をグローバルに販売する商社です。

エー・エル・ピー株式会社

ISO 14001、レジリエンス認証取得
業界トップ水準のアルミ箔成型加工技術を有し、クリーンキッチン用品や業務用の紙ケース関連製品の生産を行っています。

アルファミック株式会社

ISO 9001 認証取得
高品質でキッチンまわりを華やかにするユニークな家庭用・業務用アルミ箔および関連製品を提供しています。

陽光東洋メタルズ株式会社

当社の高容量の陽極箔「粉末積層箔」と、広東東陽光科技控股份有限公司の技術を融合し、両社の強みを活かした新たな製品の研究・開発を行っています。

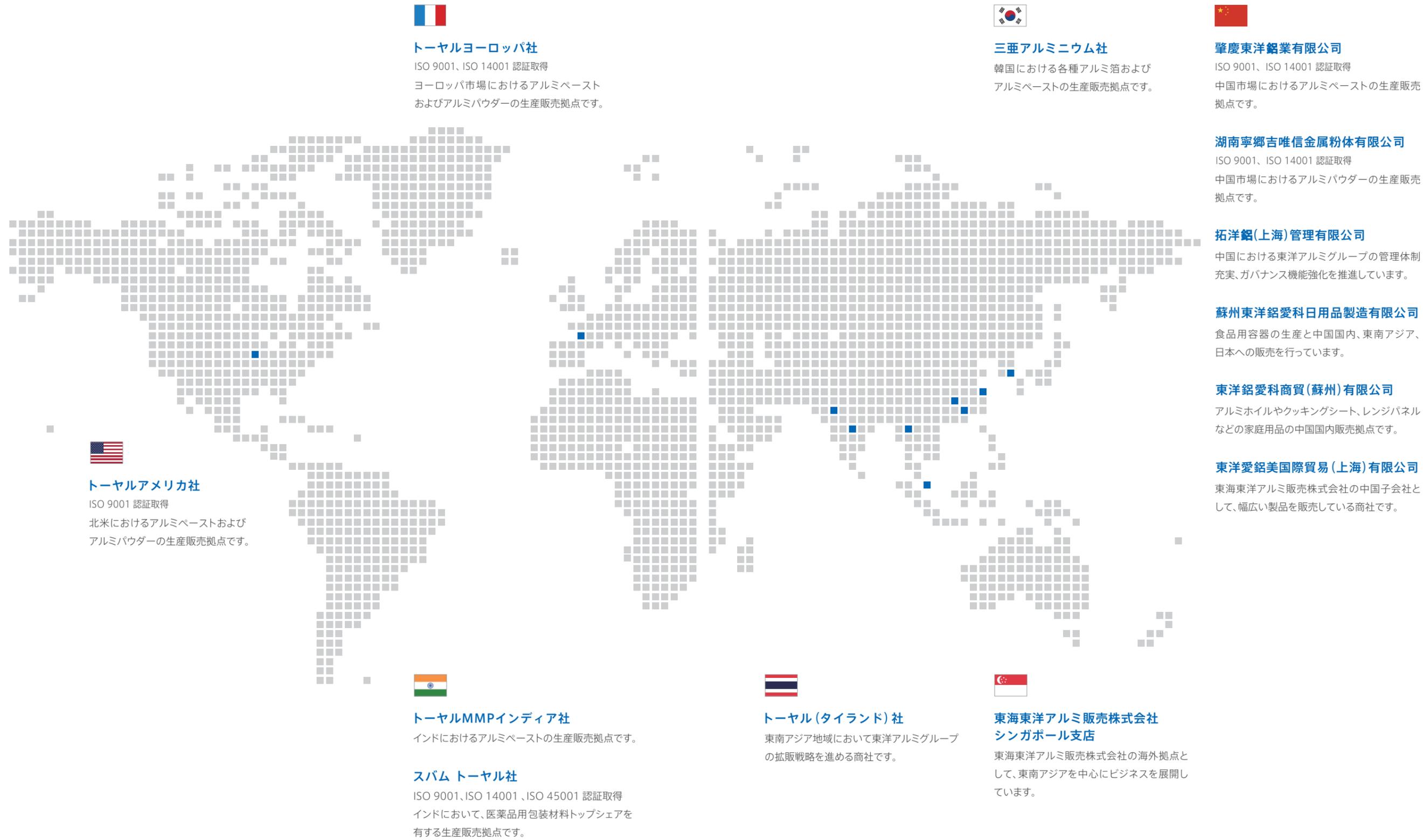
東洋アルミ興産株式会社

幅狭アルミ箔製品の切断で国内トップクラスの品質評価を頂いているとともに、設備の保全・補修工事なども行っています。

世界を輝かせる、アルミニウムネットワーク

世界4極体制で、グローバルな展開を図っています。

世界最高レベルに到達している私たちのアルミ技術と製品を世界中の産業や社会に還元するのも使命の一つだと考えています。製品の提供はもちろん技術提携や販売・生産拠点づくりを戦略的に進めています。



トータルヨーロッパ社

ISO 9001、ISO 14001 認証取得
ヨーロッパ市場におけるアルミペーストおよびアルミパウダーの生産販売拠点です。



三亜アルミニウム社

韓国における各種アルミ箔およびアルミペーストの生産販売拠点です。



肇慶東洋鋁業有限公司

ISO 9001、ISO 14001 認証取得
中国市場におけるアルミペーストの生産販売拠点です。

湖南寧郷吉唯信金属粉体有限公司

ISO 9001、ISO 14001 認証取得
中国市場におけるアルミパウダーの生産販売拠点です。

拓洋鋁(上海)管理有限公司

中国における東洋アルミグループの管理体制充実、ガバナンス機能強化を推進しています。

蘇州東洋鋁愛科日用品製造有限公司

食品用容器の生産と中国国内、東南アジア、日本への販売を行っています。

東洋鋁愛科商貿(蘇州)有限公司

アルミホイルやクッキングシート、レンジパネルなどの家庭用品の中国国内販売拠点です。

東洋鋁愛科国際貿易(上海)有限公司

東海東洋アルミ販売株式会社の中国子会社として、幅広い製品を販売している商社です。



トータルアメリカ社

ISO 9001 認証取得
北米におけるアルミペーストおよびアルミパウダーの生産販売拠点です。



トータルMMPインディア社

インドにおけるアルミペーストの生産販売拠点です。

スバム トータル社

ISO 9001、ISO 14001、ISO 45001 認証取得
インドにおいて、医薬品用包装材料トップシェアを有する生産販売拠点です。



トータル(タイランド)社

東南アジア地域において東洋アルミグループの拡販戦略を進める商社です。



東海東洋アルミ販売株式会社 シンガポール支店

東海東洋アルミ販売株式会社の海外拠点として、東南アジアを中心にビジネスを展開しています。

沿革

1930年代

1931年 4月

アルミ箔と板の製造販売を目的として、カナダのアルキャンと住友との折半出資により住友アルミニウム株式会社として設立されました。



初代社長 古田 俊之助



昭和29年の八尾工場

1950年代

1950年 4月

財閥商号等使用禁止の政令(財閥解体政策)により社名を東洋アルミニウム株式会社に変更しました。

1955年 1月

創立25周年の記念事業の一環として財団法人軽金属奨学会(現公益財団法人軽金属奨学会)を設立しました。

1957年 7月

新設の竜田工場(奈良県)において、アルミペーストの生産を開始しました。



社名変更に伴う新社章(左)と新商標(右)

1960年代

1966年 4月

ビヤス商事株式会社(現東海東洋アルミ販売株式会社)を設立しました。

1968年 10月

アルミ粉の製造を目的として新庄工場(奈良県/現新庄製造所)を新設しました。

1969年 9月

河南箔加工株式会社を設立しました。

1969年 11月

ホイルコンテナ(アルミ箔容器)の製造販売を目的として、東洋エコー株式会社(現東洋アルミエコープロダクツ株式会社)を設立しました。



完成した新庄工場



東洋エコー株式会社発足当時の幹部

1970年代

1970年 1月

韓国においてアルミ箔の圧延・加工を行うため、三真アルミニウム株式会社(現三亜アルミニウム社)を設立しました。

1976年 5月

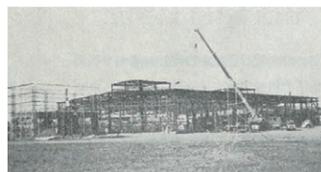
家庭用アルミ箔製品の製造販売を目的として、東洋アルミホイルプロダクツ株式会社を設立しました。

1977年 4月

竜田工場と新庄工場を統合して新庄製造所とし、竜田工場は閉鎖しました。

1978年 10月

関東地区でのアルミ箔加工品の生産拠点として群馬工場(現群馬製造所)を新設しました。



建設中の群馬工場



群馬工場の着色印刷機始動式

1980年代

1982年 7月

フランスに、アルミニウム・アルキャン・ド・フランス社との合併でアルキャン・東洋ヨーロッパ社(現トールヨーロッパ社)を設立しました。

1982年 12月

アルミ粉の専門工場として、日野工場(滋賀県、現日野製造所)を新設しました。

1984年 1月

東洋アルミ興産株式会社を設立しました。

1987年 7月

米国に、アルキャン・アルミナム・コーポレーションとの合併でアルキャン・東洋アメリカ社(現トールアメリカ社)を設立しました。



アルキャン・東洋ヨーロッパ社



アルキャン・東洋アメリカ社



日野工場竣工式

1990年代

1996年 8月

アルキャン・アルミニウム・リミテッドは、その全所有株式を日本軽金属株式会社に譲渡しました。

1999年 5月

株式会社東洋アルミニウム販売を設立しました。

1999年 10月

日本軽金属株式会社と合併し、(旧)東洋アルミニウム株式会社は解散しました。株式会社東洋アルミニウム販売は、(旧)東洋アルミニウム株式会社から営業の一部を譲り受け、社名を東洋アルミニウム株式会社と改称し営業活動を開始しました。

2000年代

2002年 10月

東洋アルミニウム株式会社は、日本軽金属株式会社東洋アルミ事業部(アルミ箔、アルミパウダー・ペースト製造部門)を会社分割(吸収分割)により承継しました。

2005年 10月

トールテクノフロンティア株式会社を設立しました。

2006年 4月

東洋エコー株式会社と東洋アルミホイルプロダクツ株式会社は合併し、社名を東洋アルミエコープロダクツ株式会社に変更しました。



東洋アルミエコープロダクツ株式会社発足決起大会

2007年 4月

中国広東省にアルミペーストの製造・販売会社、肇慶東洋鋁業有限公司を設立しました。



肇慶東洋開業式

2007年 10月

日本軽金属株式会社から東海アルミ箔株式会社の株式を譲り受け、同社を子会社としました。

2007年 12月

有色メタリック顔料の製造を目的として株式会社ミレニウムゲートテクノロジーに資本参加し、子会社としました。

2008年 4月

東洋アルミ商事株式会社は東海アルミ箔株式会社から加工箔販売の事業の一部移管を受け、社名を東海東洋アルミ販売株式会社に変更しました。

2009年 12月

中国湖南省のアルミパウダー製造・販売会社、湖南寧郷吉唯信金属粉体有限公司を子会社化しました。

2010年代

2010年 4月

東洋アルミ興産株式会社が河南箔加工株式会社を吸収合併しました。

2011年 4月

昭和アルミパウダー株式会社の株式を取得し、子会社化しました。



創立80周年記念式典

2012年 4月

昭和アルミパウダー株式会社を吸収合併して御所製造所(現新庄製造所(御所))とし、株式会社ミレニウムゲートテクノロジーを吸収合併して平野工場(現新庄製造所(平野))としました。

2012年 10月

サン・アルミニウム工業株式会社を子会社化し、社名を東洋アルミ千葉株式会社に変更しました。

2016年 4月

東洋アルミ興産株式会社が、有限会社東洋アルミメンテナンスを吸収合併しました。

東海アルミ箔株式会社、東洋アルミ千葉株式会社およびトールテクノフロンティア株式会社を吸収合併し、東洋アルミ千葉株式会社の日用品事業を東洋アルミエコープロダクツ株式会社に譲渡しました。

2016年 5月

インド共和国にアルミペーストの製造販売会社 トールMMPインディア社を設立しました。



トールMMPインディア社

2016年 11月

機能性コンパウンドをベースとした新規事業創出のため、九州ラボ(現新事業創造部門(九州))を設立しました。

2017年 3月

タイ王国に販売会社 トール(タイランド)社を設立しました。

2018年 10月

インドでの加工品ビジネス拡大を目的として、Svam社の株式を取得し、社名をSvam Toyal社に変更の上、持分法適用会社化しました。



Svam社株式取得調印式

新たなアルミ電解コンデンサ用箔の研究・開発を目的として、広東東陽光科技控股股份有限公司と合併で陽光東洋メタルズ株式会社を設立しました。

中国における関係会社の事業運営体制の最適化、コンプライアンス経営の徹底、リスクマネジメントの強化を目的として、拓洋鋁(上海)管理有限公司を設立しました。

2020年代

2021年 7月

Svam Toyal社の株式を追加取得し、子会社化しました。

会社概況

設立

1999年5月12日 (旧東洋アルミニウム株式会社は1931年4月7日設立)

資本金

80億円

従業員数 (2024年3月31日現在)

連結 2,558名
単体 1,477名

本店所在地

大阪市中央区久太郎町三丁目6番8号

株主

日本軽金属ホールディングス株式会社100%

役員 (2024年6月21日現在)

代表取締役社長	楠本 薫
取締役執行役員	永田 俊哉
非常勤取締役	岡本 泰憲
非常勤取締役	早乙女 雅人
非常勤取締役	松平 弘之
社外取締役	川村 雄介
監査役	田中 明
非常勤監査役	一色 浩一
社外監査役	喜多村 晴雄
社外監査役	北村 明良
副社長執行役員	田中 勝元
専務執行役員	波部 正照
常務執行役員	山口 正起
執行役員	石黒 秀雄
執行役員	松岡 洋
執行役員	有吉 毅
執行役員	辻野 雅佳
執行役員	長野 圭太
執行役員	篠原 吉之
執行役員	森岡 桂
執行役員	有馬 正悟
執行役員	上田 明弘
シニアスペシャリスト	ダムリン マルフン

営業品目

アルミ箔・アルミ加工箔・アルミ板・アルミペーセント(アルミペイント顔料)・アルミパウダー・アルミ合金パウダー・高純度窒化アルミパウダー・太陽電池モジュール関連製品 等

決算期

3月31日

主要取引銀行

三井住友銀行・三井住友信託銀行・みずほ銀行・横浜銀行

事業所

大阪オフィス	〒541-0056 大阪府大阪市中央区久太郎町三丁目6番8号 JRE御堂筋ダイワビル TEL:06-6271-3151
東京オフィス	〒105-0004 東京都港区新橋一丁目1番13号 アーバンネット内幸町ビル6階 TEL:03-5501-0777
八尾製造所	〒581-0082 大阪府八尾市相生町四丁目8番1号 TEL:072-993-1511
蒲原製造所	〒421-3203 静岡県静岡市清水区蒲原4984 TEL:054-385-5101
千葉製造所	〒263-0004 千葉県千葉市稲毛区六方町260 TEL:043-422-1231
群馬製造所	〒370-0105 群馬県伊勢崎市境伊与久3062番地 TEL:0270-76-2251
茅ヶ崎製造所	〒253-0071 神奈川県茅ヶ崎市萩園826 TEL:0467-86-1881
茅ヶ崎製造所(矢畑)	〒253-0085 神奈川県茅ヶ崎市矢畑1071 TEL:0467-86-2971
新庄製造所	〒639-2127 奈良県葛城市新町228番地1 TEL:0745-69-3091
新庄製造所(御所)	〒639-2277 奈良県御所市市410番地 TEL:0745-62-5151
新庄製造所(平野)	〒547-0001 大阪府大阪市平野区加美北三丁目5番24号 TEL:06-6795-7707
日野製造所	〒529-1608 滋賀県蒲生郡日野町大字大谷字東山341番14 TEL:0748-53-1151
新事業創造部門(九州)	〒837-0907 福岡県大牟田市四箇新町三丁目5番地 TEL:0944-58-7051

関係会社

- 国内
東洋アルミエコープロダクツ株式会社
東海東洋アルミ販売株式会社
アルファミック株式会社
エー・エル・ビー株式会社
陽光東洋メタルズ株式会社
東洋アルミ興産株式会社
- 海外
トーヤルヨーロッパ社
トーヤルアメリカ社
三亜アルミニウム社
肇慶東洋鋁業有限公司
湖南寧郷吉唯信金属粉体有限公司
蘇州東洋鋁愛科日用品製造有限公司
拓洋鋁(上海)管理有限公司
東洋鋁愛科商貿(蘇州)有限公司
東洋鋁愛科國際貿易(上海)有限公司
トーヤルMMPインディア社
スバムトーヤル社
トーヤル(タイランド)社
東海東洋アルミ販売株式会社 シンガポール支店

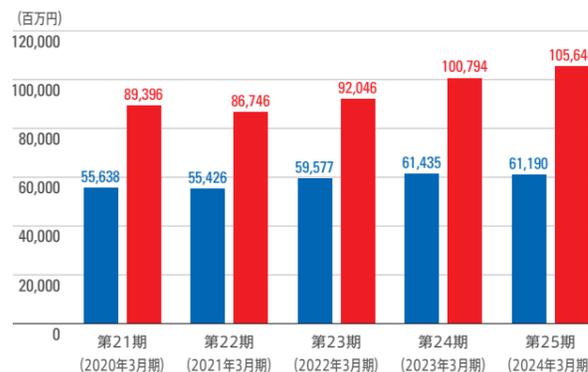
生産能力(年産)

アルミ箔 43,000トン
アルミパウダー 5,000トン
アルミペーセント 7,000トン

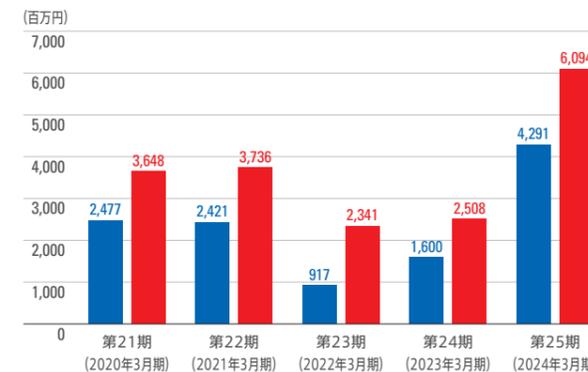
業績推移

■ 単体 ■ 連結

● 売上高

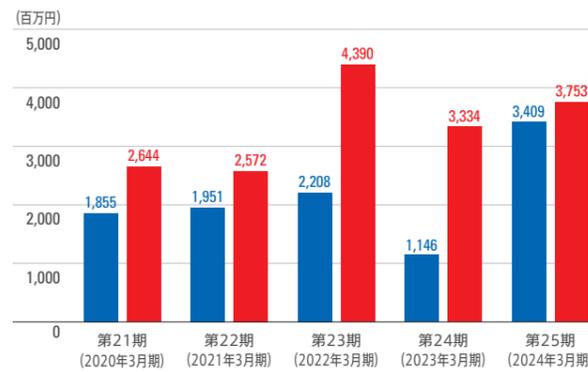


● 経常利益

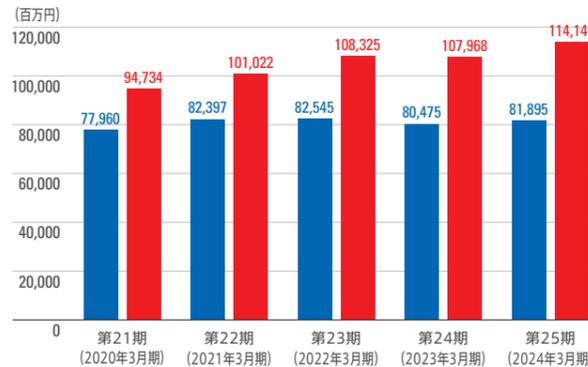


● 当期純利益

(※ ■ 親会社株主に帰属する当期純利益)



● 総資産



● 純資産

